

令和元年台風第6号による被害及び 消防機関等の対応状況（第2報）

（これは速報であり、数値等は今後も変わることがある。）

令和元年7月29日（月）18時00分

消防庁 応急対策室

※下線部は前回からの変更箇所

1 気象の状況（気象庁情報）

- ・ 7月26日9時に発生した台風第6号は、27日7時頃に三重県南部に上陸し、中心気圧1000ヘクトパスカル、最大風速18メートル、最大瞬間風速25メートルで東海地方を北北東へ進んだ後、進路を東寄りに変え、東日本の太平洋側を北東に進み、同日15時に岐阜県付近で熱帯低気圧に変わった。
- ・ 27日は、近畿地方や東海地方、北陸地方に台風から変わった熱帯低気圧本体や熱帯低気圧周辺の発達した雨雲がかかり、非常に激しい雨が降った。
- ・ 台風第6号から変わった熱帯低気圧は、関東地方の北部を東に進み、28日朝、日本の東海上で温帯低気圧に変わったが、東北地方の南部では28日朝にかけて、関東甲信地方では28日から29日未明にかけて、熱帯低気圧周辺の暖かく湿った空気の影響で大気の状態が非常に不安定となり、雷を伴った激しい雨が降った。
- ・ これまでに降った大雨により、地盤の緩んでいる所や増水している河川があり、土砂災害や低い土地の浸水、河川の水増水に警戒・注意が必要。

2 被害の状況

(1) 人的被害

被害報告なし

(2) 住家被害 2棟

【福島県】 床下浸水 1棟（福島市）

【奈良県】 一部破損 1棟（桜井市）

3 都道府県における災害対策本部の設置状況

【三重県】 7月27日 10時12分 設置 → 7月27日 19時34分 廃止

4 消防庁の対応

7月26日 14時15分 関係省庁災害警戒会議に応急対策室長が出席

14時30分 応急対策室長を長とする消防庁災害対策室を設置（第1次応急体制）
→ 7月29日 18時00分 廃止

15時25分 都道府県、指定都市に対し「台風第6号および前線による大雨についての警戒情報」を発出

問い合わせ先
消防庁 応急対策室
高橋・濱田・高木・中尾
TEL 03-5253-7527
FAX 03-5253-7537